

大会結果

1 大会名 第13回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 青森県予選会
《平成30年6月16日(土)13:00~16:00》

2 会場 マエダアリーナ (サブ)

3 結果

144名参加によるトーナメント方式でベスト8を選出し、その8名によるリーグ戦による結果です。

試合方法

- 1 全日本剣道連盟試合・審判規則及び同細則による。
- 2 予選トーナメント戦では、試合時間を2分3本勝負とする。勝負の決しない時は、延長戦1本勝負とし、2分毎に時間を区切って勝負の決するまで行う。
- 3 リーグ戦の順位決定戦は、3分3本勝負とする。勝敗の決しない時は延長戦1本勝負とし、2分毎に時間を区切って勝敗の決するまで行う。順位の決定は勝者数の多い方を優先する。それでも順位が決定しないときは、2名の時は3分1本勝負で勝敗の決するまで。この他の同点順位決定戦にあつては、その都度試合方法を決定する。

	氏名	所属	勝数	総本数	順位	成績
1	山田 那々良	南部少年剣士隊	6	10	2	6勝 1負 0引分
2	清水 瑛斗	奥戸小学校	7	11	1	7勝 0負 0引分
3	坂中 佑	三沢少年剣道隊	0	1	8	0勝 7負 0引分
4	吹田 天伸	護国館	4	5	4	4勝 3負 0引分
5	廣谷 美桜	大間小学校	5	7	3	5勝 2負 0引分
6	夏目 麻虹陽	尚道館山野辺道場	3	5	5	3勝 4負 0引分
7	小田桐 新	一刀塾	1	3	7	1勝 6負 0引分
8	宮野 朔	奥戸小学校	2	4	6	2勝 5負 0引分

- 4 リーグ戦の結果1位から8位までを確定し、5位まで大阪大会の選手候補とします。都道府県大会は、9月16日(日)に大阪で開催されます。



こども武道憲章

ぶどうは、にほんこらい ぶゆう とうと せいしん うを受けつぎ、ながい
れきし なか 歴史の中 でつちかわれ、はってん 展 示してきた だんとうぶんか
でんとうぶんか 伝統文化です。

ぶどうは、れいぎただ しさを身につけ、わざ をみがき、しんしん
しんしん 心身をきたえ、りつ
ぱな ひと 人になるための しゅぎょう ほうほう
しゅぎょう ほうほう 修業の方法です。

わたしたちは、わざ の けいこ しい か ま たくてき
けいこ しい か ま 稽古や試合の勝ち負けだけを 目的にするので
はなく、ぶどう ただ りかい
ぶどう ただ りかい 武道を正しく理解して、このすばらしい にほん だんとうぶんか
にほん だんとうぶんか 日本 伝統文化を
たいせつ 大切にしなければなりません。

これからも ぶどう あい しゅぎょう つづ
ぶどう あい しゅぎょう つづ 武道を愛し、修業を続けていくために、わたしたちが
こころ がけなくてはならないことを「こども ぶどうけんしょう
こども ぶどうけんしょう 憲章」として かく
かく 掲げ、これ
まも を守ります。

もくてき だいいちじょう
(目的) 第一 条

ぶどうは、わざ をみがくことによつて しんしん をきたえ、つよ
しんしん をきたえ、つよ 強くたくましく、ゆうき
ゆうき 勇気
おも いやりと せいぎかん
せいぎかん 正義感をもった、しゃかい やくだ ひと
しゃかい やくだ ひと 社会に役立つ人になることをめざし
ます。

けいこ だいにじょう (稽古) 第二 条

けいこ
稽古をするときは、せんせい おし れいぎ まも きほん たいせつ
先生の教えや礼儀を守り、基本を大切に
し、わざ
技だけではなく、こころ からだ とも
心と体も共にきたえるよう、いっしょけんめい
一所懸命に
はげみます。

しあい だいさんじょう (試合) 第三 条

しあい えんぶ
試合や演武では、ふだんのけいこ ちから だ
稽古の力を出しきってがんばり、勝ち負
けや けっか
結果だけにこだわらず、せつど しんけん たいど
節度ある真剣な態度でのぞみます。

どうじょう だいよんじょう (道場) 第四 条

どうじょう わざ
道場は、技をみがき、こころ からだ
心と体をきたえる場所として、げしよ
規則や
れいぎ まも せいけつ あんぜん こころ
礼儀を守り、清潔と安全を心がけます。

なかま だいがじょう (仲間) 第五 条

どうじょう なかま たいせつ
道場の仲間を大切に、たが きょうりよく
お互いに協力し、はげましあいな
がら、たの けいこ
楽しく稽古し、さらにおお なかま
多くの仲間をつくりま

平成十六年九月十六日制定

日本武道協議会